

# 議会だより第48号

## 平成28年度各会計決算を認定

第3回定例会が8月29日から9月22日までの25日間の会期で開催されました。

この定例会では、市長から提出された平成28年度いすみ市一般会計歳入歳出決算の認定についてほか14議案及び人権擁護委員候補者の推薦が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決、認定、同意されました。

### 主な議決内容

○いすみ市立保育所型認定こども園が平成30年4月1日から開園することから、いすみ市立保育所型認定こども園条例を全会一致で可決しました。

○人権擁護委員候補者に、目良健一氏を推薦することに全会一致で同意しました。

## 平成29年第3回定例会の議決結果

議案番号	件名	採決結果	議案番号	件名	採決結果
議案第1号	いすみ市立保育所型認定こども園条例の制定について	可決	議案第11号	平成28年度いすみ市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第2号	いすみ市土着菌完熟堆肥センターの設置及び管理に関する条例の制定について	可決	議案第12号	平成28年度いすみ市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第3号	いすみ市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部改正について	可決	議案第13号	平成28年度いすみ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第4号	いすみ市都市公園条例の一部改正について	可決	議案第14号	平成28年度いすみ市水道事業会計決算の認定について	認定
議案第5号	平成29年度いすみ市一般会計補正予算(第3号)	可決	議案第15号	千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部改正について	可決
議案第6号	平成29年度いすみ市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	報告第1号	専決処分の報告について	報告
議案第7号	平成29年度いすみ市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	報告第2号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成28年度健全化判断比率について	報告
議案第8号	平成29年度いすみ市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	報告第3号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成28年度資金不足比率について	報告
議案第9号	平成29年度いすみ市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について(目良健一氏)	同意
議案第10号	平成28年度いすみ市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定			



# 決算 審査 報告

反映させるよう検討されるべく、市当局に対して次の事項を委員会より指摘・要望しました。

1. ふるさと応援寄附金受付事業については、返礼品の見直しを継続的に実施しながら、さらなる本市の魅力発信と地場産業の活性化が図られるよう要望する。

2. 職員の配置については、職務経歴や資格を考慮しつつ、人材育成を図りながら、効率的・効果的な業務の遂行が図られるよう要望する。

3. 補助金については、補助金に関する基本指針に基づいた補助事業の検証と抜本的な見直しによる補助費の抑制を図る取り組みが実行されるよう指摘する。

平成28年度一般会計及び各特別会計決算を審査するため、8名の委員をもって構成する決算審査特別委員会を設置し、9月11日、12日の2日間において委員会審査を行いました。各会計の決算審査にあたっては、予算が適正かつ効率的に執行されたかどうかを重点に審査を行い、活発な質疑が行われました。

なお、特別委員会では全ての決算が認定され、9月22日の定例会最終日に、委員長より審査内容と結果が報告され、採決の結果、全ての決算議案が認定されました。

また、今後の行財政運営に



▲決算審査特別委員会の様子

### 決算審査特別委員会

委員長	田井 秀 明
副委員長	松 崎 敏 雄
委 員	志 子 久 樹 弐 武 朋 和 正 栄 尾 口 森 山 上 押 久 高 横 井

## Q&A 一般質問 市政をきく

第3回定例会の一般質問は、8月31日に5名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。

なお、一般質問及び議案の審議状況等、会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。

(第3回定例会の会議録は12月上旬に公開を予定しています。)

岩井豊重 議員	子育て支援
田井秀明 議員	日本脳炎ワクチンの予防接種／地域おこし協力隊事業／入札参加業者の選定基準
高森和久 議員	子どもの心の発達支援対策／胃がん予防対策として中学2・3年生を対象とした無料ピロリ菌検査の検討状況／ご当地ナンバープレートの発行
荒井 正 議員	市長の政治姿勢／市民予算枠事業／交通安全対策
山口朋子 議員	イクボス宣言／マイナンバーカード



子育て支援

岩井豊重議員

**答**  
 今後も地域の現状やニーズを把握し、子育て支援についての対策を具体的に検討していきたい

岩井議員 いすみ市まち・ひと・しごと創生総合戦略の

中の基本目標の一つである、「都市通勤圏にある自然豊かな地域性を生かしての人口減対策における子育て支援」について、今後進めていく中での課題をどのように考えているか伺いたい。  
 市長 子育て援助活動支援事業として育児の総合援助活動に関する事業の見直しについては、地域において育児の援助を受けた人で行いたい人が会員となり、育児の助け合いを行う組織としてファミリーサポートセンターなどの立ち上げ支援、また、子どもの貧困対策への取り組みとして、子ども・子育て支援事業計画に基づく子どもや子育ての支援を展開する中で、貧困や育児環境が子どもの育ちに与える影響について調査した、子どもの未来応援事業計画策定に係るアンケートの調査結果をもとに、貧困世帯での参加意向が高い子ども食堂や、共働き世帯での参加意向が高い多世代間交流の集いの場の創出など、今後も地域の現状やニーズを把握し、子育て支援についての対策を具体的に検討していきたいと考えています。

なお、子育て施策については、地域の実情を十分考えて、千葉県一を目指してなお一層、創生総合戦略の中で努力していきたいと考えています。

日本脳炎ワクチンの予防接種

田井秀明議員

**答**  
 接種を希望する子どもの健康維持のため、公費負担で今後対応していきたい

田井議員 供給不足により公費負担となる定期接種のタイミングを逃してしまった場合、市として救済策を考

えているか伺いたい。  
 市長 現在のところ、公費負担となる定期接種の期間を過ぎて接種した場合は、任意接種として自己負担となつていますが、今後、ワクチン不足により接種期間内に接種できない場合には、どのように費用助成を実施するか、対応について内部で協議しているところです。また、国や県の動向を確

認するとともに、接種期間内の接種を逃さないように、各医療機関の予約状況やワクチンの入荷状況を確認し、接種を希望する子どもの健康維持のため、公費負担で今後対応していきたいと思

子どもの心の発達支援対策

高森和久議員

**答**  
 先進地の情報を収集しつつ、その具体策について検討していきたい

高森議員 他市において自閉症スペクトラム障害を見つ

けられるシステムを導入したが、市として乳幼児の自閉症スペクトラム障害を発見し、早期支援につなげる考えはないか伺いたい。  
 市長 市では、4カ月児健診、

1歳6カ月児健診、3歳児健診を実施し、身体面の確認だけでなく情緒発達の偏りや意思疎通の困難さなど、発達障害の疑いのあるお子さんを問診、面談、診察、保護者アンケートなどから総合的に判断し、継続的な育児方法の助言指導を行うとともに、保護者の理解を得まして、専門医への受診勧奨や発達支援の専門員が行う専門相談へつなげていくところです。

システムの導入により、自閉症スペクトラム症を客観的に判定できることは、保護者への働きかけに効果が期待できますが、どの段階で、どのような方法で伝えるのが最良であるかの判断はさまざま、早い段階で伝えることが必ずしも適切ではないということもあるように伺っています。

なお、システムの活用



関しましては、小児科医師や臨床心理士などから意見を伺うとともに、先進地の情報を収集しつつ、その具体策について検討していきたいと考えています。

**市長の政治姿勢**

荒井 正議員

**答**  
全額無料化について検討していきたい

荒井議員 保育料について、  
現行の第3子以降無料を第2子以降から無料にしてはどうか。

市長 人口減少に対する対策は地方創生戦略施策の一つであり、大変重要と考えています。合併以来、子育て支援による人口増加策を行ってきました。  
今、地方創生戦略の2年目を迎え、地域間競争に勝

って生き残りをかけたいと思っています。そのために

現在、当地の地場産業である農業・漁業を中心に、古来より伝わっている両産業を中心に若い人が定着できるように、仕事がないから出ていくのではなくて、仕事がないなら仕事の土台をつくらうということを主眼にして、起業できる仕組みをつくり、若い人の移住・定住、それと地域で育っている若い人が、地域で仕事ができるような取り組みをしています。

また、若い人が住みやすい環境づくりが大変重要ですので、子育て支援の充実と子育てしやすい環境づくりを進めたいと考えています。

その一つの提案であります第2子保育料の無料化については、市民所得が必ずしも高くない現状と移住・定住施策を進めるうえで、

大変重要なことと考えています。

したがって、要望の件については、現在第2子保育料は国基準の2分の1に減額していますが、全額無料化について検討していきたいと考えています。

**イクボス宣言**

山口朋子議員

**答**  
ワーク・ライフ・バランスが確保できるよう効果的な取り組みを検討する

山口議員 子育てや介護に安心して専念できる環境づくりを目指し、私生活の充実と仕事の成果を上げるため、市役所管理職がイクボスを宣言する考えはあるか伺いたい。

総務課長 県内の地方公共団

体では、千葉市と我孫子市で市役所の管理職がイクボス宣言をしています。家庭生活の充実、仕事の成果にも反映される部分が大きく、子育て、介護など家庭で大変な環境を抱えつつも仕事に真剣に取り組む職員の状況を理解し、働きやすい環境を整備し、職員を支えることにより、結果的には市民に対してのサービスの向上につながり、相乗効果のあるものと考えます。

現在、国が進めている働き方改革とあわせ、よりよい環境づくりを図り、提案

いた、いただいたイクボス宣言の実施も含め、ワーク・ライフ・バランスが確保できるように効果的な取り組みを検討していきます。

**市政を知るために  
議会を傍聴しませんか**

市民生活に直結した重要な問題が審議されている市議会は誰でも傍聴できます。市政への知識を深め、市政を身近に感じるためにも、議会を傍聴してください。  
傍聴の際は市役所大原庁舎4階議会事務局で受付をお願いします。

なお、傍聴人数は、先着順で25名までです。

**第4回定例会日程(予定)**

11月1日(水)10時	開会
6日(月)10時	議案の上程 一般質問
9日(木)10時	議案質疑
10日(金)9時	委員会
13日(月)9時	委員会
17日(金)10時	委員長報告 議案審議
	閉会



編集 議会だより編集委員会  
TEL 0470-6211406  
ホームページアドレス  
<http://www.city.isumi.lg.jp/>  
メールアドレス  
gikai@city.isumi.lg.jp

